

『事務局通信』第34号

令和元年12月15日発行
発行者 熊本県里親協議会 会長 岩見照也
編集責任者 事務局長 宮津美光

協議会事務局では里親同士、里親と児童相談所または里親と地域社会を『つなぐ』をテーマに事務局通信を発行しています。

私たち里親自身が里親のために取材をし、わかりやすく編集してまいります。

お知らせ1 西輝男氏叙勲 祝賀会



前 熊本県里親協議会会長 西 照男 氏が、旭日双光章を受章されました。熊本県里親協議会会長 岩見会長を実行委員長として、地元地域の人吉市蟹作町の諸団体などで祝賀会実行委員会が立ち上げられて、下記の通り祝賀会が計画されました。

記

西輝男氏叙勲祝賀会

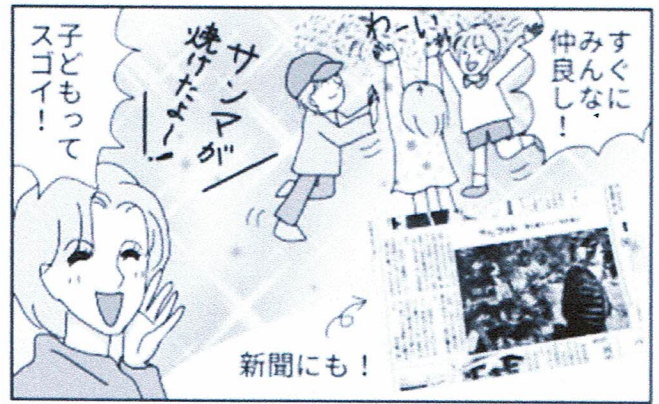
日時 1月10日 17:00~19:30
会場 アンジェリーク平安閣(人吉市蓬萊町1340-7)
会費 6000円

※里親で参加希望の方があれば事務局にお問い合わせをお願いします。すぐに案内状を送付いたします。

お知らせ2 里親交流活発化

各支部、地域ごとに交流が盛んになってきています。熊本市支部とファミリーホーム支部では新年会の計画が進んでいるようです。事務局では案内広報などお手伝いをしています。

ぱり&びち時々お兄ちゃんM.I.



お知らせ3 まだ間に合う2件! 再記

七五三のお祝い助成 (株)ジェイ・ストーム(レコード・映画制作会社)の寄付をもとにした「幼い子どものゆたかな育ち応援助成」の募集が始まっています。里親家庭等で生活する児童の七五三の費用の一部を助成します。対象：里親家庭、ファミリーホーム等における委託児童のうち2019年において七五三を行う児童。一人3万円上限。締切12月27日。詳細は以下までお問合せを。●問い合わせ 社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部 Tel: 03-3581-6503

お知らせ4 未来のつばさからのお知らせ

未来のつばさ自立奨学支援制度のお知らせです。進学、就職する児童への支援金です。詳細はHP等で。・対象 里親家庭等で生活する児童で、原則18歳で就職、進学する児童・一人15万円・締切12月20日(必着) <https://mirainotsubasa.or.jp/>

お知らせ5 ファミリーソーシャルワーク研修

家族再統合のため関係機関と連携しながら支援するファミリーソーシャルワークの研修があります。・令和2年1月30日~31日 TOC 有明「コンベンションホール」(東京都江東区)・対象 里親、ファミリーホーム養育者(補助者)等・定員400名・1万5000円・申込先 名鉄観光サービス(株)MICE 締切12月26日 主催・問合せ 全国社会福祉協議会 tel 03-3581-6503

すべては子どもたちの幸せを願って

ファミリーホーム ぶどうの樹

私たち夫婦は平成18年3月、里親登録をしました。以前から興味があった里親について、いろんな方や先輩里親さんの話を聞いて、3人目の実子が1歳の時、思い切って登録しました。

すると登録してすぐに女子高校生を預かることになりました。急な話で驚きましたが、私たちはどんな子供でも預かろうと決めていましたから、受けることにしました。何も分からないまま早速里子との生活が始まりました。

そのうち少しずつ里子の話も聞くことができ、私たちの想像以上の大変な生活をしていただいていた彼女にどう対応していいのか分からず、私たちも里子もつらい思いをしたこともありました。しかし、彼女も少しずつ実子と仲良くなって、里子も明るくなっていきました。

そして2年間の我が家での生活を終え、社会に巣立っていきました。彼女には親代わりとして何ができたのか、今から思うと反省が多いのですが、彼女のおかげでその後に預かる子供に対応できるようになったと思います。

その後、次々と里子が来ることになって、平成28年1月にファミリーホーム「ぶどうの樹」を開設しました。里子との生活は楽しいこともたくさんありますが、またいろんな悩みに対応する知識や経験も必要です。しかし何と言っても大切なのは、一緒にご飯を食べて、ゆっくり寝て、学校に通う、こうした環境を整えていけば、子供は自分の力で心を立て直していくように思います。時には叱ることも必要ですし、親として大人として教えなければならぬこともたくさんあります。また病院での治療な場合もあるでしょう。その子供に何が必要かを見極めることも大切なことです。

しかし、我々里親は、何があっても里子が安心して暮らせる場所、それを提供することが私たちのできることだと思えます。

里親を難しいと考え悩んだり、事情を抱えた子供と一緒に暮らすのはとてもできないと尻込みする方がおられたら、「里親は腹一杯ご飯を食べさせて、ゆっくり寝させてあげればそれでいいとよ」と言うようにしています。難しいことは児童相談所の方に任せて、とにかく毎日食べて寝ることを一緒にすればいいと思うようにしています。

これからも地域に根ざしたファミリーホームとなれるよう皆さんと力を合わせてがんばっていきたいと思います。



台風19号によって中止になった『第64回全国里親大会』におきまして発表予定の「里親川柳」の一部を紹介します

家出する 一緒に行くよ じゃあやめる 34

思い通りにならないと「家出する」と言い出す。そこで「じゃあ一緒に行くよ、ついていこう」と言うと、「やめる」という。絶対仲直りできるからその連日のやりとり。面白い日常を録みました。
(SAさん 36歳 さいたま市)

七夕に 願いのない子の 親になる 49

仙台七夕まつりの開催期間中に、里子に初めて面会しました。「里親さんにお願ひしないことはありませんか」と見相の先生に聞かれても、何も言えない様子が印象的でした。
(HSさん 56歳 仙台市)

作るたび 好みに似てくる 親子丼 04

顔は似ていなくても、それ以外のことは、毎日一緒に暮らしていればどんどん似てくる。そうやって親子はつくられていくんだな、と実感の日々。
(MSさん 千葉県)

思い出せ 困った時は ここにいる 23

約10年間暮らしたK君兄弟。静岡と神戸で頑張っている二人、どうしてるかな。(KMさん 70歳 千葉県)

ママからの バトン受け取る 母子手帳 42

委託時に受け取った母子手帳には、生まれる前からの実母さんの気持ちや子どもの状況が記録されていて、少しでも思いを受け取ろうと感じたことを思い出して…
(ナラちゃん 53歳 千葉県)

母さんと 呼んであげよっか? ねえ、おばちゃん? 15

3歳からあすかり、今中3の男の子は、ずっとおばちゃんと呼んでいますが、何かお祝い事があるときに、よくこのフレーズが出てきます。
(KS 57歳 岩手県)

伝えよう！里親制度 ひろげよう！支援の輪
温かいご支援ありがとうございます

〈賛助会員〉

- 坂梨 啓二 様 (阿蘇市)
- 肥後 章 様 (八代市)

〈支援企業・支援団体〉10口以上のご寄付

- 医療法人聖粒会 慈恵病院 様
- ふるさと元気ドレッシング工場 様

※熊本の子ども達の為に引き続きご支援をお願いいたします。



熊本県里親協議会は協議会活動推進のために、熊本県共同募金会より、助成金を受けています。

〈熊本県里親協議会 事務局〉

事務局長 宮津美光
事務所 861-8031 熊本市東区戸島町 1177-3
電話(Fax 同番) 096-380-4666
携帯 080-5250-4666
Eメール pygkb624@yahoo.co.jp